

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(東北地方振興局)													
1	継続 3	○		交流・ 関係人口	福島市街なか活性化事業	福島市	ソフト	9,999	7,499	街なかの人通りが減っている状況に対応するため、こども向けの大型のイベントを実施し、中心市街地へ足を運ぶ機会を創出することで、若年層を対象に街なかに対する愛着形成や飲食店や小売店への誘客につなげた。 ①街なか子どもの日(5/5 参加者 約49,000名) ②次年度に向けた大学生との内容検討会	R7.4.1~R8.2.26	福島市	
2	継続 2	○		人 づく り	地域の魅力体験合宿事業	伊達市	ソフト	5,788	4,004	伊達市内の小学校5年生を対象に、通学合宿の形で共同生活を送る機会を提供し、自立心・自主性を育むとともに、地元の食や文化の体験を通じ、地域への愛着醸成と地域づくりに関わる人材の育成に取り組んだ。 ①通学合宿の実施(令和7年5月~11月 14回 計376名参加) ②①内での地域ボランティアとの交流、地元食材の調理等	R7.4.1~R7.12.25	伊達市	
3	継続 2	○		人 づく り	未来へつなげる 国際交流都市 もとみや発展プロジェクト	本宮市	ソフト	22,356	10,000	市内の小中学生を対象に英国との交流事業等の機会を設け、国際社会で活躍できる人材を育成するとともに、英国文化等に係る講演会などを実施し、国際理解の促進に取り組んだ。 ①市内中学生による英国訪問・親善活動(6/28~7/4 中学生15名) ②国際理解講演会(1学期後半~3学期初め 市内小中学生554名) ③英国訪問団OB交流会(8/18 計37名) ④英国文化体験講座(12/7,2/1 小学生25名)等	R7.4.1~R8.3.31	本宮市	
4	新規	○		交流・ 関係人口	こおり宿楽市・楽座事業	桑折町	ソフト	10,013	7,477	桑折町役場を中心に、隣県の特産品や伝統芸能などを会場に集めるとともに、大学生と連携して町の魅力を発信することで、交流人口の拡大と中心市街地活性化を図った。 ・奥州こおり宿楽市楽座in山車フェス(9月28日開催、来場者数8,000人) ※観光客入込数前年度比15.4%増	R7.4.1~R8.2.6	桑折町	
5	新規	○		交流・ 関係人口	国見町を巡る観光・消費活性化 PR事業	国見町	ソフト	1,717	1,287	スタンプラリーの実施により町外から人を呼び込み、町内への回遊性を高めるとともに、町特産品を賞品にすることで町の知名度向上やリピーターの獲得等にもつながり、交流・関係人口の拡大および地域活性化につながった。 ①デジタルスタンプラリー「フルーツのまち・ふくしま国見町 スマホでスタンプラリー」(6~8月) デジタルスタンプラリー参加者879人 ※イベント実施期間中の道の駅国見あつかしの郷入れ込み客数55.8万人 ②WEB媒体による情報発信	R7.4.1~R7.12.2	国見町	
6	継続 2	○		交流・ 関係人口	“ART×国見町”アーティスティックなまちづくり事業	国見町	ソフト	4,960	3,719	ARTをテーマに、会場を複数箇所に設定したイベントを開催することで町内周遊を促進し、関係・滞在人口の拡大を図った。 また、町での生活の様子等を継続的にSNSで発信し、地域の魅力のPRにも取り組んだ。 ①盆地と里の芸術祭(9/14,15 2,000名強来場) ②SNSによる情報発信	R7.4.1~R8.2.5	国見町	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
7	新規	○		移住・定住	やまきや魅力発信事業	川俣町	ソフト	1,617	1,212	山木屋地区復興拠点商業施設(とんやの郷)を中心に、特産品及び移住定住情報のPR、地域ならではのワークショップを行い、地域の魅力を発信するとともに、リピーター創出に取り組むことで、関係・交流人口の拡大につながった。 ①やまきや縁日(8月24日) ②こだまmusicフェス(9月20日) ③森のぬくもり体験会(1月25日) ※合計延べ来場者数500人	R7.4.1~R8.3.26	川俣町	
8	新規	○		人づくり	川俣モノづくり活性化事業	川俣町	ソフト	2,134	1,600	子どもたちが地元モノづくり企業の仕事内容を体験することで地域産業への関心が深まり、将来の担い手確保につながった。また、保護者や求職者を中心に地域企業の情報発信を行うことで、町内企業への興味・理解を促進し、地域産業の活性化につながった。 ①モノづくり企業を巡るオープンファクトリー(11月8日 16人参加) ②お仕事体験ブースの設置(2日間)2日間で約200人参加 ③企業紹介ブースの設置(2日間)2日間で約100人参加	R7.4.1~R8.2.18	川俣町	
9	継続3	○		人づくり	国際交流を柱とした地域活性化事業	大玉村	ソフト	13,041	9,750	友好都市協定を結ぶマチュピチュ村との交流を進めるため、友好都市協定締結10周年記念「野内与吉顕彰プレート除幕式ツアー」の開催、除幕式ツアー報告会の開催により国際交流に対する機運醸成に取り組んだ。 ①マチュピチュ村友好都市協定締結10周年記念「野内与吉顕彰プレート除幕式ツアー」(10/20~30) ②野内与吉顕彰プレート除幕式ツアー報告会(11/29 住民等参加70名) ③マチュピチュ村との交流をテーマとした企画展(通年)	R7.4.1~R8.1.5	大玉村	
10	継続3	○		地産地消	ふくしま三大鶏振興事業	ふくしま三大鶏振興協会	ソフト	5,995	4,795	県内3種類のブランド鶏の認知度向上に向け、生産者及び加工業者等が市町村の枠を超え相互の連携の下、「ふくしま三大鶏のイベント」を各自治体持ち回りで開催し、ふくしま三大鶏のPRに取り組んだ。 ①第3回ふくしま三大鶏フェスin伊達市「保原総合公園」(9/27,28 約23,000名来場) ②①内で3市町の特産品の販売・体験	R7.4.1~R7.12.10	伊達市	連携体事業
11	継続3	○		健康長寿	親子スポーツ・健康事業	桑折町	ソフト	2,820	1,832	若い頃から運動の大切さを学ぶことができるイベントを実施し、継続的な運動習慣の定着につながり、また、家庭や地域を巻き込み町内一体で実施したことにより、町民の健康意識の向上及びスポーツ振興につながった。 ①こおりヘルスアップDAY 2025(11/9 参加者約500名) ②親子運動教室「ヘキササロン事業」(3/8,11,22,29 参加者約80名) ③エリプセンス事業(ボール遊び事業) (6/5 参加者約300名)	R7.4.1~R8.3.31	桑折町	健康かんれ
12	新規	○		健康長寿	かわまたいきいき健康長寿プロジェクト	川俣町	ソフト	6,265	4,698	町民の健康意識の底上げや健康まちづくり・健康寿命の延伸のため、楽しみながら参加できる地域資源を活用した健康イベント等を実施し、町民の健康に対する関心の向上を図った。 ①かわまた元気まるごとフェス(8/2 参加者約500名) ②体操教室事業(通年 12回 参加者103名) ③謎解きトレッキング事業(5/17 参加者28名) ④里山健康教室(9/27 参加者34名) ⑤健康ポイント付与事業 等	R7.4.1~R8.3.31	川俣町	健康関連事業
累計					(県北地方振興局)	12件		86,705	57,873				